

第7章 廃棄物処理

1. 廃棄物処理問題

日本の廃棄物排出量は、大量生産・大量消費が進んだ高度経済成長期を通して、生活様式の多様化とともに大幅に増加しました。その伸びは、オイルショックで一時的に減少したものの、バブル期に再び増加に転じ、現在に至っています。政府は、廃棄物排出量の増加を食い止め、循環型社会を形成するための各種廃棄物対策関連法を制定し、廃棄物排出量の削減・リサイクルを推進しています。

2. 瑞浪市の状況

本市では、ごみ減量とリサイクル推進のため、ごみの出し方出前講座、マイバッグ使用の推奨、ごみ処理施設の見学会、生ごみ堆肥化装置等購入補助金、集団資源回収奨励金など、様々な対策を行いました。

平成28年度のごみ処理総量は14,757tで、前年度比で1.6%減少しました。家庭からの一人一日当りのごみ排出量は703gで、前年度より4g減少しました。一般廃棄物における事業系並びに家庭からのごみが、減少する結果となりました。

瑞浪市の家庭ごみ処理量

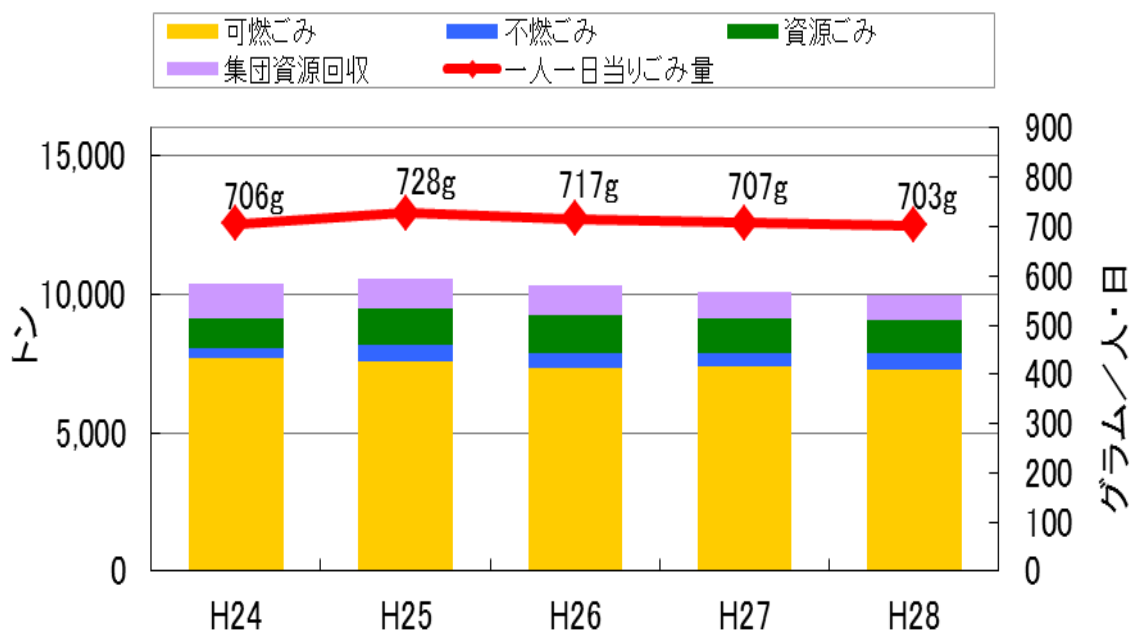


表 2.2. 可燃ごみ・不燃ごみ処理量の推移

(単位:t)

項目		年度	H24	H25	H26	H27	H28
可燃ごみ処理	直営収集		7,382	7,241	7,012	7,044	6,897
	許可業者		3,075	3,124	2,987	2,879	2,769
	事業持込		529	407	435	372	386
	個人持込		320	331	296	372	391
	汚泥		49	51	44	52	56
	小計		11,355	11,154	10,774	10,719	10,499
不燃ごみ処理	直営収集		548	554	507	514	458
	許可業者		15	15	17	17	19
	事業持込		892	590	642	518	803
	個人持込		89	106	105	126	131
	焼却灰・スラグ		1,110	1,083	990	1,075	965
	金属等持出		-273	-165	-47	-205	-191
	小計		2,381	2,183	2,214	2,045	2,185
合計			13,736	13,337	12,988	12,764	12,684

直営収集・・・市の地区収集量

許可業者・・・一般廃棄物収集運搬許可業者による搬入量

事業持込・・・事業者の持込量

個人持込・・・個人の持込量

汚泥・・・浄化センターからの下水処理汚泥搬入量

焼却灰・・・クリーンセンターからの溶融飛灰持込量

金属等持出・・・不燃物最終処分場から業者への金属引渡り量

表 2.3. 資源ごみ処理量の推移

(単位:t)

項目		年度	H24	H25	H26	H27	H28
かん類	スチール		20	31	26	25	18
	アルミ		31	54	42	49	40
	小計		51	85	68	74	58
びん類	カレット白		108	115	117	113	95
	カレット茶		105	99	106	94	79
	カレット雑		49	59	47	39	25
	リターナブル 本/t		27,034/25	21,100/19	26,486/23	22,446/20	24,512/22
	小計		287	291	293	266	221
その他	ペットボトル		75	82	82	75	75
	紙パック		2	3	3	3	3
	古着		35	46	44	49	51
	トレイ		1	10	1	7	6
	廃食油 ℓ/t		7,490/7	7,800/8	8,000/9	7,350/7	8,300/8
	古紙・ダンボール		409	591	522	565	583
	金属		208	225	245	216	201
	スラグ		0	0	0	0	0
	小計		737	964	906	922	927
合計			1,131	1,075	1,267	1,262	1,206

表 2 4. 集団資源回収量の推移

(単位:t)

項目	年度	H24	H25	H26	H27	H28
紙 類		1,104	981	978	896	791
布 類		92	78	77	71	64
アルミ缶		6	5	5	4	4
牛乳パック		7	6	6	5	5
リターナブルビン 本/t		7,594/6	5,033/4	5,601/4	4,530/4	3,423/3
合 計		1,215	1,073	1,070	980	867

表 2 5. ごみ処理量とリサイクル率の推移

① 総処理量

(単位:t)

項目	年度	H24	H25	H26	H27	H28
焼 却		11,355	11,154	10,774	10,719	10,499
埋 立		2,381	2,183	2,214	2,045	2,185
資源化		1,075	1,341	1,267	1,262	1,206
集団資源回収		1,215	1,073	1,070	980	867
合 計		16,026	15,751	15,325	14,991	14,757

② 一般廃棄物の処理量

(単位:t)

項目	年度	H24	H25	H26	H27	H28
焼 却		10,777	10,696	10,295	10,295	10,057
埋 立		379	587	582	452	417
資源化		1,075	1,341	1,267	1,262	1,206
集団資源回収		1,215	1,073	1,070	980	867
合 計		13,446	13,697	13,312	12,974	12,974

※¹リサイクル率

	17.0%	17.6%	17.7%	17.2%	16.3%
--	-------	-------	-------	-------	-------

※ 1. リサイクル率：資源化と集団資源回収の全体における割合

③ 家庭からのごみの処理量

(単位:t)

項目	年度	H24	H25	H26	H27	H28
焼 却		7,702	7,572	7,308	7,416	7,288
埋 立		364	574	589	452	417
資源化		1,075	1,341	1,267	1,262	1,206
集団資源回収		1,215	1,073	1,070	980	867
合 計		10,356	10,560	10,308	10,095	9,778

一人一日当りごみ量

	706g	728g	717g	707g	703g
--	------	------	------	------	------

※²リサイクル率

	22.1%	22.9%	23.3%	22.2%	21.2%
--	-------	-------	-------	-------	-------

※ 2. リサイクル率：資源化と集団資源回収の全体における割合

3. 資源集団回収事業に対する奨励金交付状況

本市では、PTA等で実施している集団資源回収を促進するため、古紙・段ボール・紙パックの紙類に対して4.5円/kgの奨励金を交付しています。

表26. 集団資源回収量と奨励金交付額

年度	紙類回収量(t)	奨励金交付額(万円)	奨励金
H17	1,561	703	4.5円/kg
H18	1,482	667	
H19	1,477	665	
H20	1,463	658	
H21	1,355	609	
H22	1,316	592	
H23	1,207	543	
H24	1,111	497	
H25	987	441	
H26	984	440	
H27	901	406	
H28	796	358	

4. 生ごみ堆肥化装置に対する補助金交付状況

生ごみは、水分を多く含むため、焼却施設におけるエネルギー消費量を増加させてしまいます。本市では、コンポスト・電気式生ごみ処理機の購入に対する補助を行い、生ごみの堆肥化を促進しました。

表27. コンポスト・電気式生ごみ処理機の購入補助件数

(単位:円/基)

対象機器 \ 年度	H24	H25	H26	H27	H28
コンポスト	30,400/9	43,400/12	20,000/6	23,000/8	33,900/11
電気式生ごみ処理機	100,000/5	160,000/8	280,000/14	220,000/11	315,000/16
合計	130,400/14	203,400/20	300,000/20	243,000/19	348,900/27

※ コンポスト購入補助(平成3年度～) : 購入額の1/2を補助(限度額:5,000円)

※ 電気式生ごみ処理機購入補助(平成10年度～) : 購入額の1/2を補助(限度額:20,000円)

※ 平成28年度で補助の実施を終了